

科目名	人体の構造・機能Ⅲ (Human Anatomy and Physiology Ⅲ)			科目コード	146
開講学科	看護学科・ 臨床検査学科	選択区分	必修	単位数(時間)	1単位(30時間)
科目区分	専門基礎科目	履修時期	1年次後期	関連DP	看③、臨②
担当教員	脇坂 浩之、山口 文徳				
授業概要	消化管の構造と機能、代謝、感覚器の構造と働き、内分泌器官の構造と機能、生殖器の構造、発生、などについて述べる。 (山口教授) 消化器・生殖器の解剖生理学ならびに発生、老化、代謝、内分泌器官の解剖生理学 (脇坂教授) 感覚器の解剖生理学				
授業目標	人体を構成する各要素(細胞・組織・器官)と生体の機能の関連を理解し、生体の生命維持のしくみについて理解する。				

授業計画

回	項目	内容	担当者
1～3	消化器の構造	消化器の分布とそれぞれの構造と働きについて述べる	山口文徳
4～5	代謝	栄養所要量と各種栄養素の代謝について述べる	山口文徳
6～8	生殖器の分布と構造、老化	男性・女性の生殖器の分布と構造、老化について述べる	山口文徳
9～11	内分泌器官の分布と機能	内分泌器官の分布と機能について述べる	山口文徳
12～13	感覚器の構造	視覚、聴覚等の感覚を司る感覚器の構造について述べる	脇坂浩之
14～15	感覚の機能	視覚、聴覚等感覚器の機能とその調節について述べる	脇坂浩之
成績評価方法	筆記試験 100% (脇坂担当領域 30%、山口担当領域 70%)		
教科書	下正宗ほか「コアテキスト人体の構造と機能」(医学書院)		
参考図書等			
授業時間外の学習について	テキストを用いた予習・復習(計1時間)が必須。		
関連科目	144 人体の構造・機能Ⅰ⇒145 人体の構造・機能Ⅱ⇒本科目⇒臨床病態学等		
備考	実 脇坂、山口：医師(医療機関)		